令和6年7月吉日

　　会員各位

河内医師会長　佐堀　　彰彦

学術担当理事　高田　　俊明

河内医師会学術講演会のご案内

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度下記の要領にて生涯研修学術講演会をハイブリッド形式にて開催することになりました。

なお、本講演会で取得できる生涯研修制度単位並びにカリキュラムコードは下記の通りです。

＊当日は生涯研修チケットをご持参くださいますようお願いいたします。

記

日 時　：　令和6年9月18日（水）午後2時～3時10分

場 所　：　河内医師会館２階会議室 ＋ オンライン配信（Zoom）

演 題　：　**COVID-19における抗ウイルス薬の使い方と罹患後症状について**

2024年3月までの治療薬の費用は、上限額を越える部分は公費で負担されていましたが、4月からは通常の医療体制に移行し公費負担は終了するなどCOVID-19を取り巻く環境が変化しています。一方、オミクロン株は依然として感染性は高く、高齢者での重症化に警戒が必要であり、若年者でも症状の遷延や後遺症の報告が少なくなく、更に医療施設や高齢者施設では今後もクラスターが発生するリスクもあります。本講演では、COVID-19における抗ウイルス薬の使用や、罹患後症状のことを踏まえながらCOVID-19対策を再考させて頂きます。

講 師　：　大阪市立十三市民病院　感染症内科　医長

笠松 悠 先生

単位等　：　１．本講演会で習得できる単位　１単位

　　　　　　　　　２．カリキュラムコード　　　　８　　感染対策

←　２次元コード、又は下記ＵＲＬにアクセスし、事前登録をお願い致します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＜　URL　＞

http://bit.ly/4aFvFyb

※本講演会は、医薬関係者以外の参加はご遠慮頂いております。

（医薬関係者：「主として医師、歯科医師、薬剤師、看護師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床心理士等の医療専門家（医学部・薬学部等の学生を含む）、および医療施設において医療に従事する職員」）

共催　河内医師会

塩野義製薬株式会社